



証券コード：3968

2026年12月期
第2四半期
決算説明資料

2026年8月13日

Segue Group

セグエグループ株式会社

FY 2026

2Q

SECOND QUARTER REPORT

目次

Contents

01 業績予想の修正（上方修正）

02 業績ハイライト

03 ビジネス別状況

04 財務数値

05 ビジネストピックス

06 Appendix

01

業績予想の修正（上方修正）

Revision of Earnings Forecast (Upward Revision)

業績予想の修正（上方修正）

各段階利益を上方修正

自社開発RevoWorksの大型案件の売上計上やサポートサービスの売上増加に加え
 広告宣伝費や採用関連費等の販売管理費が想定より下回ったことが、上方修正の主な要因
 なお、2026年12月期の配当予想については、現時点では変更せず
 配当性向50%を目安に、通期の当期純利益を踏まえて配当を決定する方針

単位：百万円

	前回発表予想(A) (2026/2/13公表)	今回修正予想(B)	増減額 (B－A)	(参考)前期実績 (2025年12月期)
売上高	30,000	30,000	0	25,074
営業利益	2,300	2,600	+300	1,854
経常利益	2,299	2,600	+301	2,001
親会社株主に帰属する当期純利益	1,403	1,600	+197	1,191
EPS（円）	38.60	45.44	+6.84	37.58

02

業績ハイライト

FY2026 2Q HIGHLIGHTS

第2四半期(累計)は売上高及び全ての段階利益で過去最高値を達成！

売上高 **1.6倍**、売上総利益 **1.7倍**、営業利益 **3.2倍**、経常利益 **3.2倍**（前年同期比）



売上高

昨年からの受注残や新規の政府系案件（GSS案件）および民間・大学向け大型案件により好調に推移し、概ね計画通りの着地

営業利益・経常利益

売上総利益の大幅な増加と販管費の微増により増益

売上総利益

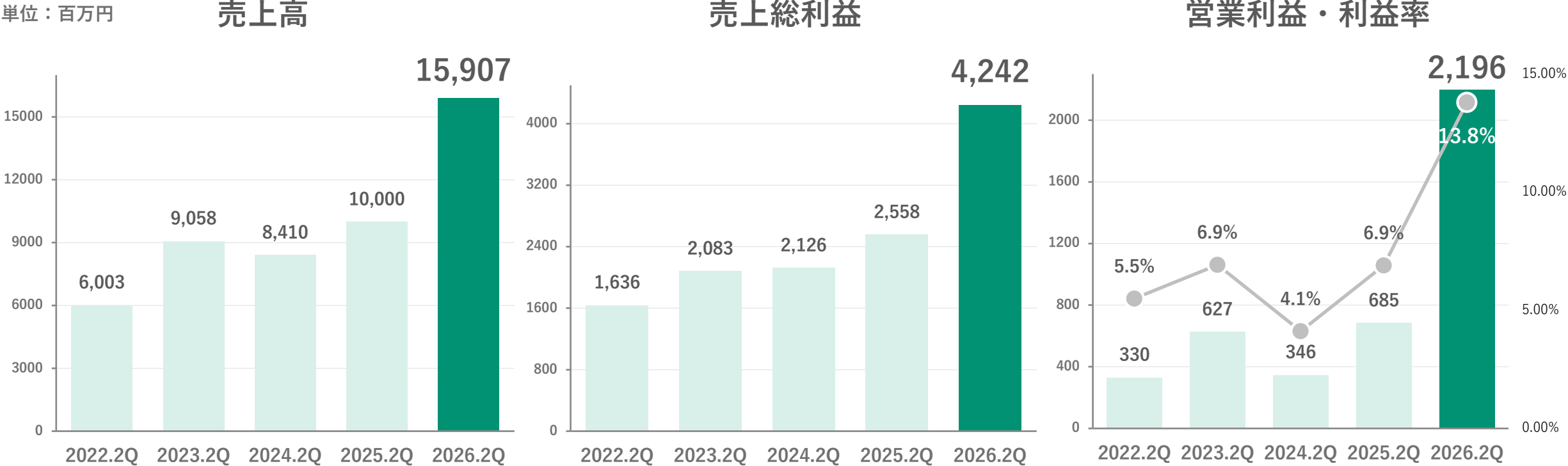
GSS関連官公庁向け大型案件の売上計上に加えRevoWorksの官公庁向け大型案件の獲得他セキュリティソフトやサポートサービスの伸長により増益

受注高・受注残高

安定的に大型案件を獲得し、高水準を維持
ストック型サービスの受注残高は堅調に増加

第2四半期累計 業績推移

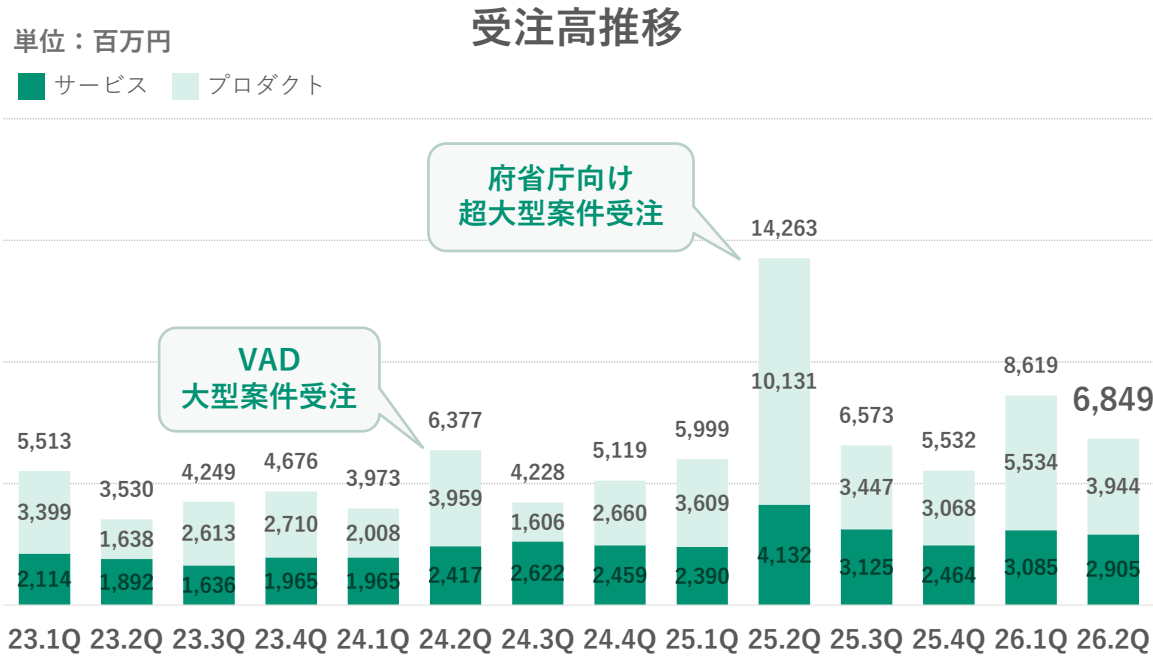
第1四半期に続き、GSS案件や複数の大型案件の売上計上により大幅な増収増益



売上高 **1.6** 倍 / 売上総利益 **1.7** 倍 / 営業利益 **3.2** 倍 (前年同期比)

受注高・受注残高の推移

特需の超大型案件により前年同期比で減少するも **高水準で推移**
下期も新規のGSS案件や大型案件に注力し、受注の増加を目指す



26.2Q 受注高

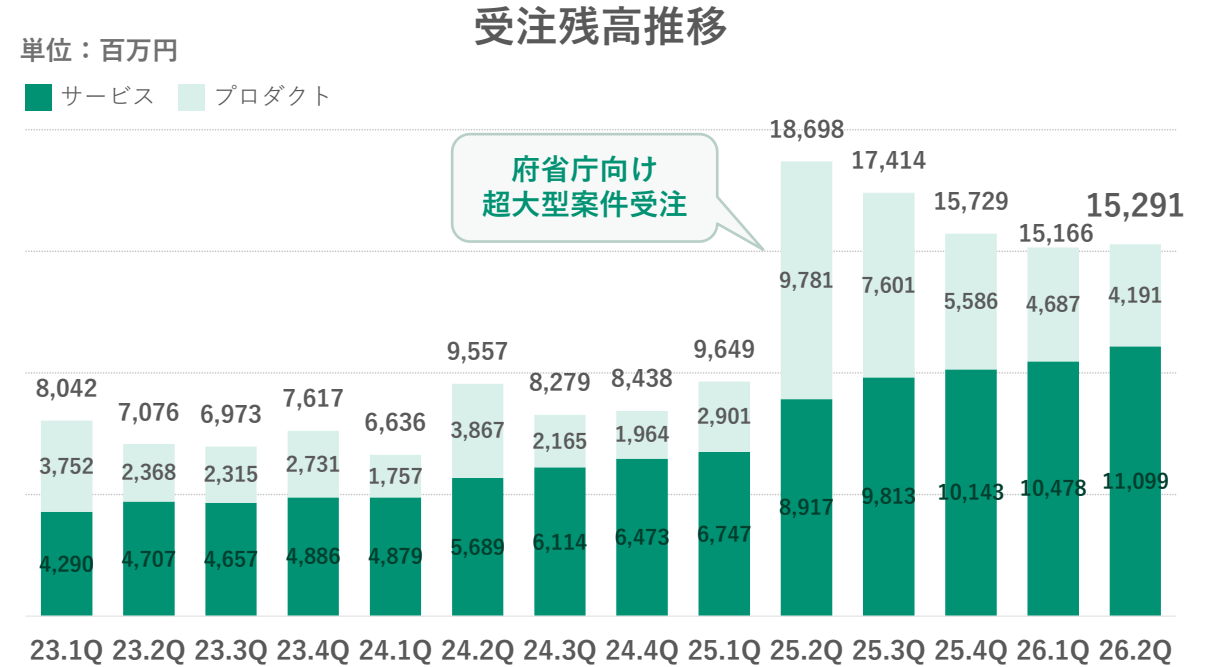
6,849

百万円

プロダクト **3,944** 百万円

サービス **2,905** 百万円

前年同期において超大型GSS案件を受注したため
前年同期比では減少するも、安定的に大型案件を
獲得し、受注高・受注残高共に高水準を維持
ストック型サービスの受注残高は堅調に増加



26.2Q 受注残高

15,291

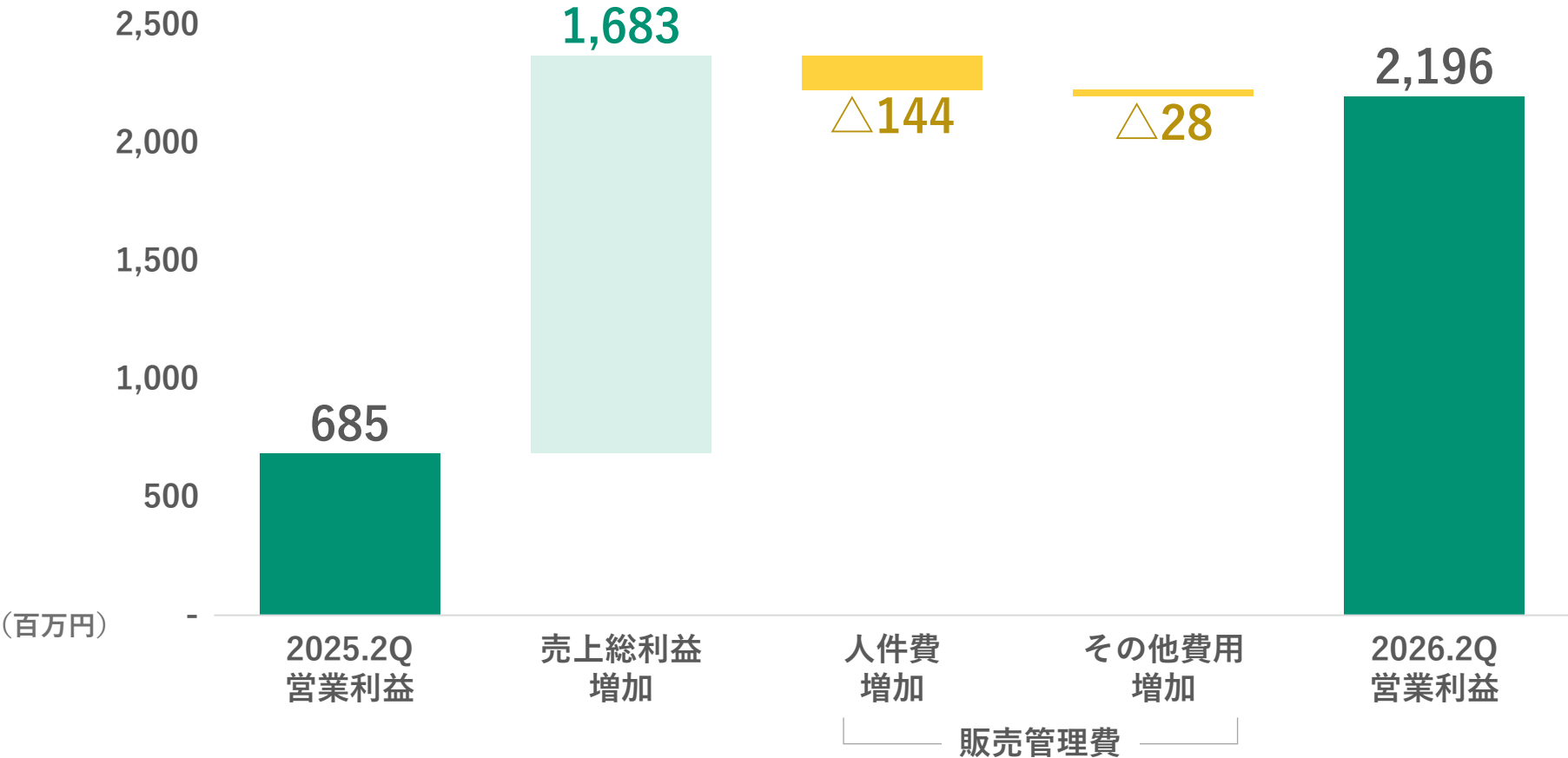
百万円

プロダクト **4,191** 百万円

サービス **11,099** 百万円

営業利益増減の内訳

売上総利益の大幅増加(65.8%)に対し販売管理費は微増(9.2%)となり**営業利益**は**3.2倍**に拡大



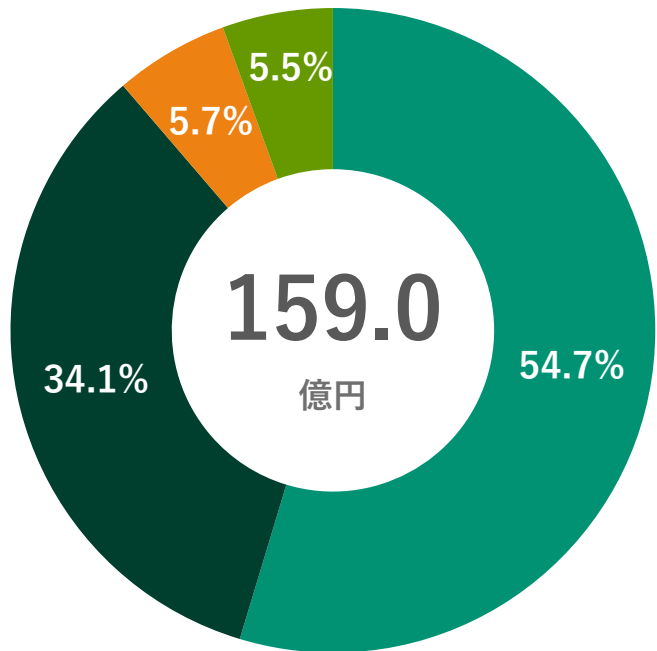
03

ビジネス別状況

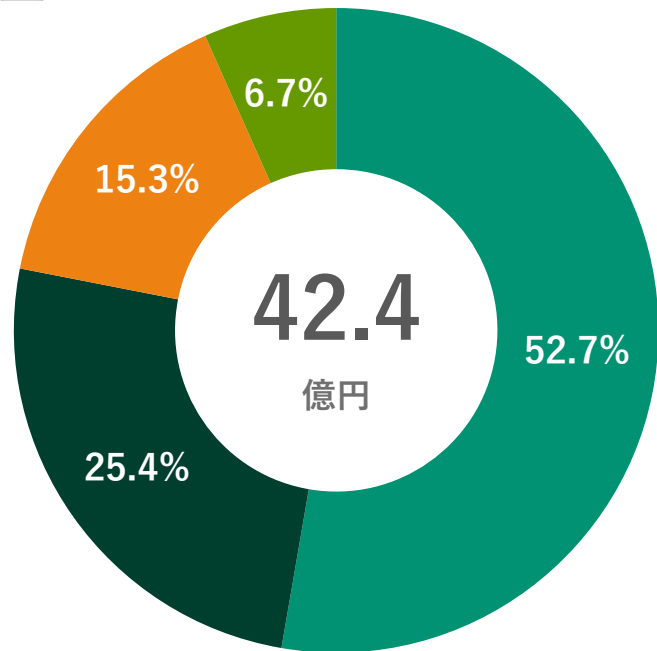
BUSINESS PERFORMANCE

■ ビジネス別 売上高及び売上総利益

売上高



売上総利益



■ VAD	86.9 億円	■ SI	54.1 億円
前年同期比増減率	64.3%増↑	前年同期比増減率	56.2%増↑
■ 自社開発	9.1 億円	■ 海外	8.8 億円
前年同期比増減率	50.5%増↑	前年同期比増減率	39.5%増↑

■ VAD	22.3 億円	■ SI	10.7 億円
前年同期比増減率	59.5%増↑	前年同期比増減率	77.8%増↑
■ 自社開発	6.4 億円	■ 海外	2.8 億円
前年同期比増減率	87.6%増↑	前年同期比増減率	37.1%増↑

VADビジネス

GSS案件に加え、複数の大型案件獲得により大幅な増収増益

売上高

86.9 億円

64.3%増

前年同期比増減率

売上総利益

22.3 億円

59.5%増

前年同期比増減率

売上総利益率

25.7 %

0.8pt減

前年同期比増減

ハイライト

1

GSS案件・セキュリティソフトの大型案件・サポートサービスにより増収増益

2

GSS案件のフロー売上が大きくなったため売上総利益額は増加も利益率は微減

3

GSS案件を除いた場合も昨年対比で増収増益

4

戦略的な営業活動により大手SIerからの大型案件が増加

システムインテグレーション（SI）ビジネス

複数の大型案件と利益率改善で増収増益

売上高

54.1 億円

56.2%増

前年同期比増減率

売上総利益

10.7 億円

77.8%増

前年同期比増減率

売上総利益率

19.9 %

2.4pt増

前年同期比増減

ハイライト

1

1 Qに続いて大手サービス業向け大型案件の売上を計上した他、府省庁や大学、金融向け案件も計上

2

VADビジネスのGSS案件等の設計構築・プロフェッショナルサービスもSIビジネスの増収増益に貢献

3

前年度は低利益の大型案件が利益の押し下げ要因となったが今年度は一定の利益率を確保

4

AI技術力向上に向けた取組みを推進しAIソリューション強化を図る

自社開発ビジネス

RevoWorksの府省庁向け大型案件が牽引し大幅増益

売上高

9.1 億円

50.5%増

前年同期比増減率

売上総利益

6.4 億円

87.6%増

前年同期比増減率

売上総利益率

71.0 %

14.0pt増

前年同期比増減

ハイライト

1

売上高は全体の約6%に対し、売上総利益は15%を占め、売上総利益の増大に貢献

2

RevoWorksとして最大規模の府省庁向け案件を獲得し、増収増益に貢献

3

自治体情報システム強靱性向上案件のリプレイスに向けた営業活動を強化

4

セグエセキュリティは、府省庁向けSOC案件が下期以降に売上計上

海外ビジネス

海外ビジネス（タイ王国）は増収増益

売上高

8.8

億円

39.5%増

前年同期比増減率

売上総利益

2.8

億円

37.1%増

前年同期比増減率

売上総利益率

32.0

%

0.5pt減

前年同期比増減

ハイライト

1

First One Systemsは、受注が堅調で増収増益
売上高は前年同期比1.6倍
営業利益は同 2 倍超

2

First One Systemsは、ラボ設備等への
成長投資を通じて事業基盤の強化を進める

3

ISSは売上不振を受け、体制の再構築を検討
保守・サービスを中心に改善を進め
損益改善に務める

4

ISSは、セキュリティ意識向上
KnowBe4社とのパートナーシップを有効化し
政府系機関向けにサービス提供を開始

04

財務数値

FINANCIAL DETAIL

連結損益計算書

超大型案件の売上を計上した1Qに比べて2Qは落ち着くも、売上高は概ね計画通りの着地
 一方、新規顧客に対するセキュリティソフト、RevoWorksによる粗利の押し上げにより
 営業利益は計画を大きく上回る着地

単位：百万円

	2025.12 上期	2026.12 上期	増減	増減率	修正前		修正後	
					通期予想	上期進捗率	通期予想	上期進捗率
売上高	10,000	15,907	+5,906	+59.1%	30,000	53.0%	30,000	53.0%
売上総利益	2,558	4,242	+1,683	+65.8%	—	—	—	—
（利益率）	25.6%	26.7%	+1.1pt	—	—	—	—	—
販管費	1,873	2,045	+172	+9.2%	—	—	—	—
営業利益	685	2,196	+1,511	+220.6%	2,300	95.5%	2,600	84.5%
（利益率）	6.8%	13.8%	+7.0pt	—	7.7%	—	8.7%	—
経常利益	677	2,191	+1,513	+223.3%	2,299	95.3%	2,600	84.3%
（利益率）	6.8%	13.8%	+7.0pt	—	7.7%	—	8.7%	—
純利益※	402	1,361	+958	+238.1%	1,403	97.0%	1,600	85.1%

※：親会社株主に帰属する当期純利益

連結貸借対照表

公募増資と前受金により純資産および現預金が増加し、財務基盤を強化
 前受金は約89億円となり、サービス契約の将来収益を確保

単位：百万円
 資産の部

	2025.12 2Q	2025.12 期末	2026.12 2Q
流動資産	12,782	15,579	20,333
現金・預金	3,983	2,382	9,938
売掛金等	3,681	5,501	3,976
棚卸資産	2,663	3,909	2,069
その他	2,453	3,787	4,349
固定資産	4,131	3,067	3,008
資産合計	16,913	18,647	23,342

負債・純資産の部

	2025.12 2Q	2025.12 期末	2026.12 2Q
流動負債	10,571	12,789	14,439
買掛金	2,691	1,368	2,555
短期借入金等	903	3,029	731
前受金	5,673	6,759	8,877
その他	1,303	1,631	2,274
固定負債	2,039	1,457	1,062
純資産合計	4,302	4,400	7,840
負債純資産合計	16,913	18,647	23,342

05

ビジネストピックス

BUSINESS TOPICS

BlueVoyant社の「Cyber Defense Platform」の提供を開始

Cyber Defense Platform とは、社内外・サプライチェーン全体のサイバーリスクに対し
検知・防御・対応を統合したAI駆動型セキュリティ運用プラットフォーム
ジェイズ・コミュニケーションは、特に重要性の高い「TPRM」と「DRP」について提供を開始



Third-Party Risk Management (TPRM)

組織の第三者エコシステムにおける重要なサイバーセキュリティ上の課題を特定し、是正します。これには、ゼロデイ脆弱性や新興の脆弱性も含まれます。

Digital Risk Protection (DRP)

組織のビジネス、ブランド、顧客に影響を与える前に、クリアウェブ、ディープウェブ、ダークウェブからサイバー脅威を検出・排除します。

日本市場での展開

重点業種：製造業、金融機関、官公庁、社会インフラ事業者

導入目標：重点業界を中心に3年間で50社以上

※2026年5月20日公開の[開示資料](#)参照

RevoWorks Sanitize Browser / Sanitize Apps 販売開始（2026年 8 月）

無害化をもっとシンプルに

400団体15万ユーザで実績のあるファイル無害化技術を
ブラウザ・Outlook・Teamsから直接利用できる新製品



シンプルで強力な無害化
ランサムウェア等の脅威を自動で
検知・無害化



業務にも自然にフィット
ブラウザもアプリもそのまま使え
て、導入も運用もスムーズ



安全なファイル活用
ダウンロードや添付ファイルも安心
して利用可能



RevoWorks Sanitize Browser

安全なファイルダウンロードをすべての企業に

Webサイトからダウンロードされたファイルを自動的に無害化
インターネットの脅威からユーザーと組織を守る、セキュアな
ブラウザソリューション



RevoWorks Sanitize Apps

業務アプリでのファイル保存を安全に

Microsoft OutlookおよびTeamsの添付ファイル保存時に自動
的に無害化。安全なファイル保存を実現するソリューション



セグエセキュリティ：RiskLoom関連技術の特許を取得（2026年7月）

AIを活用した新規サービス「RiskLoom」に搭載する文書分析技術について特許を取得

AIによるセキュリティ文書診断サービス

RiskLoom

※2026年4月より提供開始

組織内セキュリティ規程と各種ガイドラインとの適合性をAIが自動分析するアセスメントサービス

かんたん3ステップ

01

セキュリティ文書アップロード

対象となる規程・ガイドライン文書を読み込み

02

AIによる文書分析

AIが自動で各種ガイドラインとの適合性を分析

03

不備検出・対策レポート

不備を検出し、対策レポートを自動生成



06

Appendix

APPENDIX

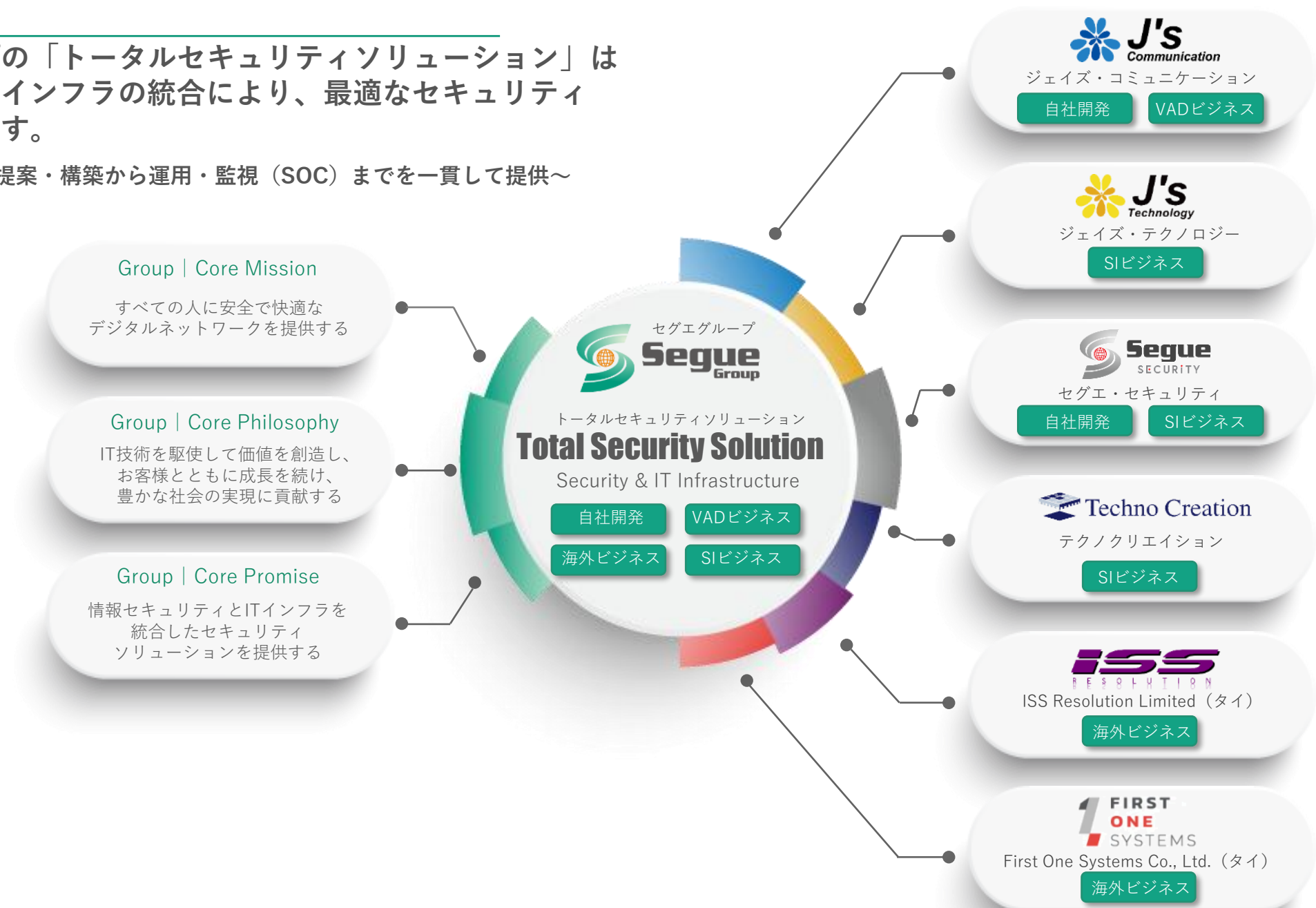
会社概要

会 社 名	セグエグループ株式会社
上 場 市 場	東京証券取引所 プライム市場（証券コード：3968）
所 在 地	東京都中央区新川 1－16－3 住友不動産茅場町ビル
創 業	1995年 4 月14日
設 立	2014年12月 1 日
資 本 金	16億6,648万円 ※2026年 6 月末現在
代 表 者	代表取締役社長 愛須 康之
事 業 内 容	セキュリティ・ITインフラの製品・システムに係る設計、開発、輸入販売、構築、運用、保守サービス
グ ル ー プ 会 社	7 社 ※2026年 6 月末現在
従 業 員 数	709名（連結）※2026年 6 月末時点

事業概要

セグエグループの「トータルセキュリティソリューション」は、高度な製品とITインフラの統合により、最適なセキュリティ環境を構築します。

～技術者集団による提案・構築から運用・監視（SOC）までを一貫して提供～



主要事業

VAD

(Value Added Distributor)

単に海外などの先進的な製品を仕入れて販売するだけでなく、自社の高い技術力に基づく「導入支援」「日本語サポート」「自社開発と製品の組み合わせ」などの付加価値を加えて提供。

売上比率 **54.7%**

自社開発

セキュリティ分野における自社製品を開発。仮想ブラウザ技術を活用したインターネット分離型エンタープライズブラウザ「RevoWorks」シリーズは、各種サイバー攻撃の侵入を遮断。

売上比率 **5.7%**

システム インテグレーション

豊富な経験と数多くの実績、長年培ったノウハウに加え、グループ会社とのシナジーを活かし、お客様への提案から設計・構築、保守に至るまで、パートナー企業の皆様のビジネス価値向上を支援するサービスを提供。

売上比率 **34.1%**

海外

シナジー効果の創出やジェイズ・コミュニケーションの自社製品等ビジネスをタイ王国で展開。将来はASEAN全域へ。

売上比率 **5.5%**

一例

技術支援 ロジスティクス 保守サポート



- ・新商材/サービス発掘
- ・メーカーフルラインアップの取扱い
- ・業界トップクラスの取引先数
- ・パートナー様の商談支援
- ・パートナー様のアップ/クロスセル支援

主要製品



全国746団体の導入実績
政府・公共機関で累計15万超ライセンス

- ・自治体 : 382団体
- ・医療機関 : 140機関
- ・金融機関 : 50 etc...

■RevoWorksシリーズ新製品

RevoWorks Sanitize Browser
RevoWorks Sanitize Apps

一例

クラウド 仮想化 ストレージ ネットワーク 認証



- ・要件定義・提案支援
- ・システム設計・構築・運用
- ・セキュリティ対策支援
- ・グループ会社連携ソリューション

タイ王国子会社



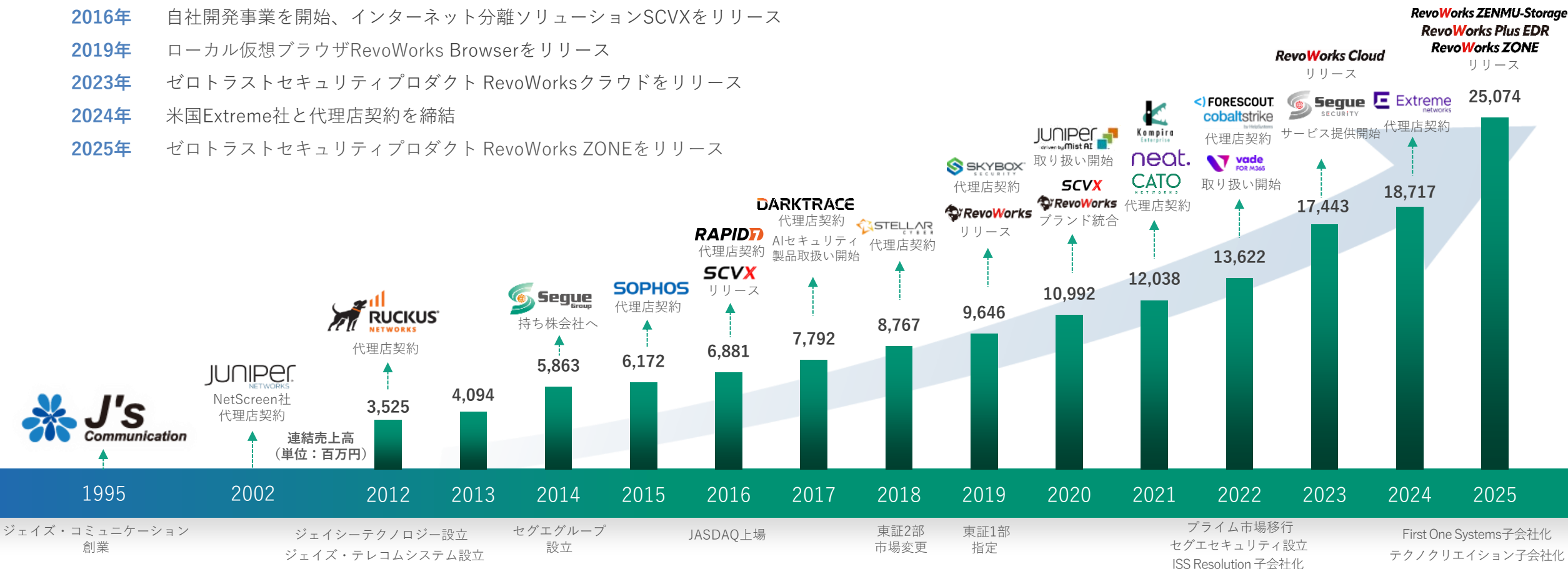
ISS Resolution Limited



First One Systems Co., Ltd.

プロダクトポートフォリオの拡大と売上推移

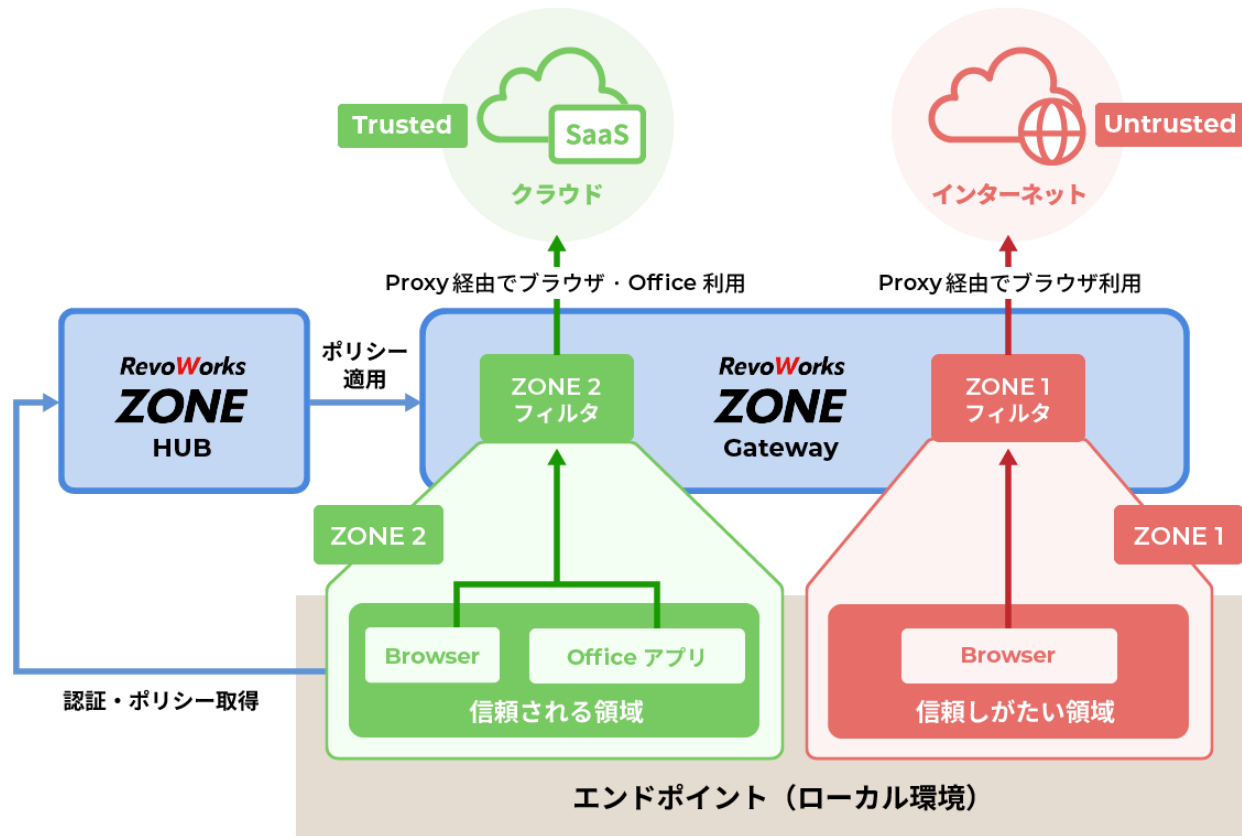
- 2002年 米国NetScreenTechnologies社（後のJuniperNetworks社）代理店契約を締結
- 2012年 米国RuckusWireless社（後のRUCKUS Networks社）と代理店契約を締結
- 2015年 英国Sophos社と代理店契約を締結
- 2016年 米国Rapid7社と代理店契約を締結
- 2016年 自社開発事業を開始、インターネット分離ソリューションSCVXをリリース
- 2019年 ローカル仮想ブラウザRevoWorks Browserをリリース
- 2023年 ゼロトラストセキュリティプロダクト RevoWorksクラウドをリリース
- 2024年 米国Extreme社と代理店契約を締結
- 2025年 ゼロトラストセキュリティプロダクト RevoWorks ZONEをリリース



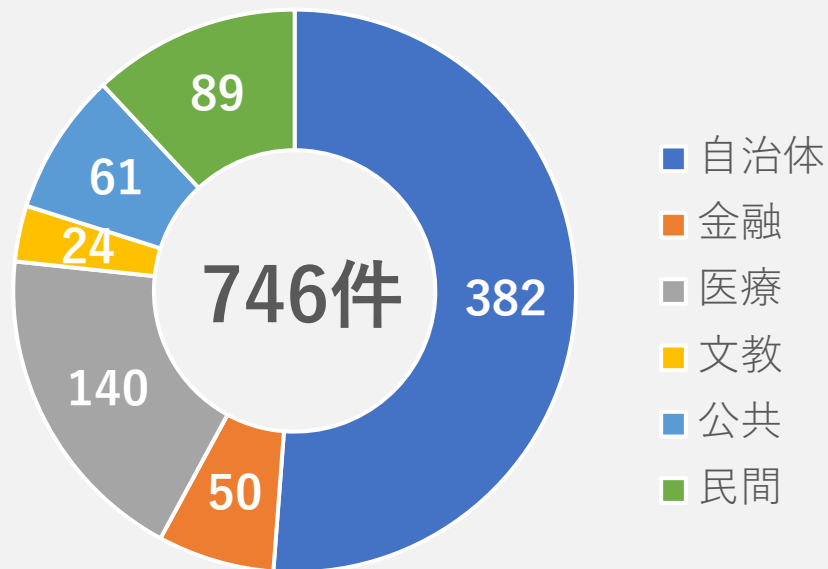
■ 自社開発ビジネス：RevoWorks ZONE（2025年4月リリース）

RevoWorks ZONE：安全なブラウジング環境を実現する次世代ゼロトラストブラウザ

「RevoWorks ZONE」は、弊社独自のサンドボックス技術により業務で利用するクラウドアクセスと一般的なインターネットアクセスを論理的なゾーンとして分離することで、Webブラウジングから生じるセキュリティリスクを低減。未知のマルウェアにも有効なセキュリティを提供します。



参考：RevoWorks導入実績（2026年6月末時点）



※ 4 製品（RevoWorks SCVX, RevoWorks Browser, RevoWorks Cloud, RevoWorks ZONE）の合計

ワンストップソリューションの提供

ネットワークやセキュリティの製品販売、構築、運用までのITソリューションをワンストップで提供



1 分析・提案

現状環境調査・セキュリティリスク分析・ネットワーク課題整理等

2 要件定義

製品選定・マルチベンダー比較・PoC（事前検証）・システムアーキテクチャ設計・要件定義等

3 販売

メーカーからの直接仕入、1次代理店からの間接仕入、自社開発により製品を販売

4 設計・構築

インフラ構築・セキュリティ製品導入・クラウド環境構築・自社開発製品組み込み・システム移行支援

5 運用・保守

SOC監視・MSS運用サービス・障害対応・ライセンス更新・アップグレード提案・リプレイス提案



VAD

海外トップメーカーのITインフラ・セキュリティ製品に技術的付加価値をプラスして提供



自社開発

自社開発のセキュリティプロダクト（RevoWorksシリーズ）・セキュリティサービス（SOC、MSS）を提供



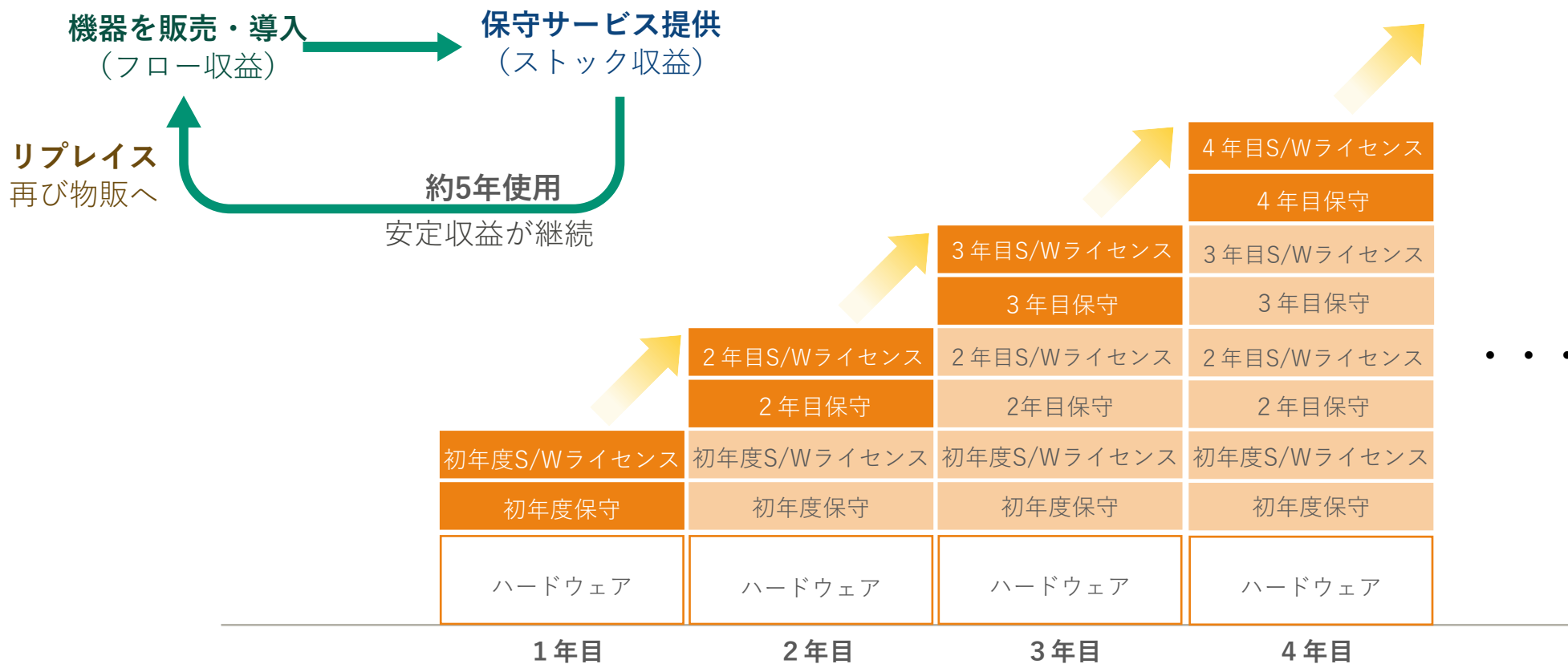
SI

提案・設計から運用保守まで一貫して提供

■ フローとストック収益により持続的成長が見込まれるビジネス

販売・構築・保守・更新を循環させることで、安定収益と持続的な成長を実現

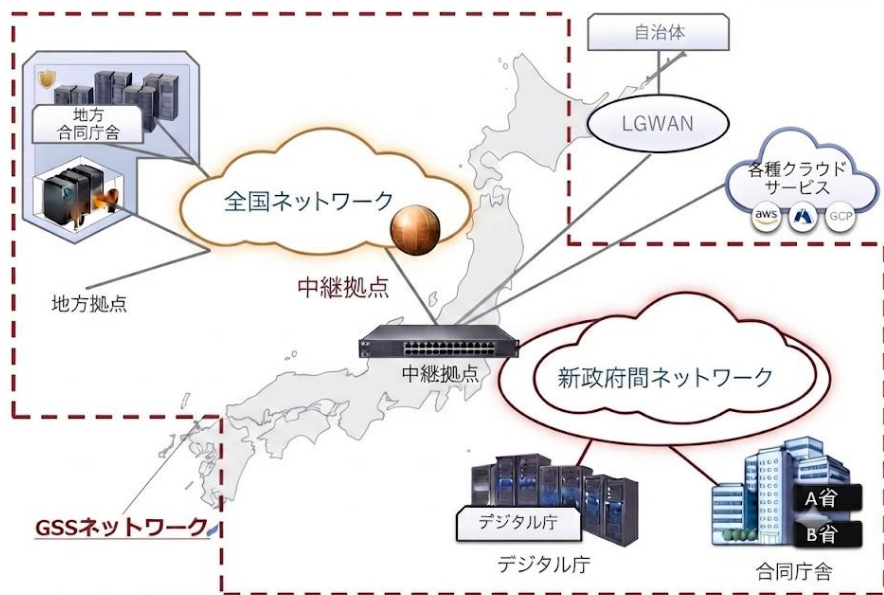
■ 5年毎のリプレイスで案件が継続



■（参考）ガバメントソリューションサービス（GSS）とは

デジタル社会の実現に向け、行政機関の利用するデジタル基盤の高度化が必要となっている。
ガバメントソリューションサービス（GSS）では、政府の共通基盤として
府省庁・独立行政法人を含む共通ネットワークの構築と運用を行う。

【GSSネットワーク構成イメージ】



出典：デジタル庁 有識者会議資料 2024/5/29

【「デジタル社会の実現に向けた重点計画」記載事項】

01 ネットワーク面

- ✓ 現在利用する「政府共通ネットワーク」は廃止し、新たな府省間ネットワークを構築・運用
- ✓ 国と地方支分部局等との接続に際して、整備が完了した独自の回線網（全国広域ネットワーク）の利用、運用を開始

02 業務実施環境面

- ✓ 政府共通の標準的な業務実施環境を提供
- ✓ 各省庁はネットワーク更改を契機にこの共通環境に統合

(参考) 2026年12月期 お知らせ一覧 (1/2)

発表日付	タイトル
2026/ 1 /23	株主優待制度の変更に関するお知らせ (2026年12月期以降)
2026/ 1 /23	新株式発行及び株式売出しに関するお知らせ
2026/ 1 /23	2025年12月期の連結業績予想の修正(上方修正) および 中期経営計画(2026年12月期)の数値目標変更 (上方修正) に関するお知らせ
2026/ 2 / 2	発行価格及び売出価格等の決定に関するお知らせ
2026/ 2 / 2	発行価格等の決定に関するお知らせ (金融商品取引法第15条第5項に基づく公表文)
2026/ 2 /13	取締役に対する株式報酬型ストック・オプション(新株予約権)の発行に関するお知らせ
2026/ 2 /20	剰余金の配当に関するお知らせ
2026/ 2 /27	2025年12月期 決算説明会、ログミーFinance 書き起こし記事公開のお知らせ
2026/ 3 / 2	ストック・オプション (新株予約権) の内容確定に関するお知らせ
2026/ 3 / 2	第三者割当増資の結果に関するお知らせ
2026/ 3 /17	スポンサードリサーチレポート発行に関するお知らせ (2025年12月期Q4決算フォローアップ)
2026/ 3 /17	ジェイズ・コミュニケーションがFFRIセキュリティとの協業により 特別パッケージ「RevoWorks Plus EDR」の提供を開始
2026/ 3 /24	ストラテジー・アドバイザーズ社より企業調査レポート (2025年12月期決算フォローアップ) が配信されました
2026/ 3 /27	セグエセキュリティがAIを活用したセキュリティ規程文書診断サービス「RiskLoom」を提供開始

（参考）2026年12月期 お知らせ一覧（2 / 2）

発表日付	タイトル
2026/ 5 /20	ジェイズ・コミュニケーションがBlueVoyant社「Cyber Defense Platform」の提供を開始
2026/ 5 /28	ジェイズ・コミュニケーションがExtreme NetworksのFY25「APAC Distributor of the Year」を受賞
2026/ 6 /23	スポンサードリサーチレポート発行に関するお知らせ（2026年12月期Q1決算フォローアップ）
2026/ 7 /21	ジェイズ・コミュニケーションがブラウザ・Outlook・Teamsから直接利用できる新製品「RevoWorks Sanitize Browser」「RevoWorks Sanitize Apps」を販売開始

留意事項・お問い合わせ

本資料は、情報提供のみを目的として作成するものであり、当社株式の購入を含め、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。

本資料で提供している情報は、金融商品取引法、内閣府令、規則並びに東京証券取引所上場規則等で要請され、またはこれらに基づく開示書類ではありません。

本資料には財務状況、経営結果、事業に関する一定の将来予測並びに当社の計画及び目的に関する記述が含まれます。このような将来に関する記述には、既知または未知のリスク、不確実性、その他実際の結果または当社の業績が、明示的または黙示的に記述された将来予測と大きく異なるものとなる要因が内在することにご留意ください。

本資料で提供している情報に関しては、万全を期しておりますが、その情報の正確性、確実性、妥当性及び公正性を保証するものではありません。また予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、予めご了承ください。

IR についてのお問い合わせ

セグエグループ株式会社 経営企画部 IR担当

<https://segue-g.jp/ir/contact/>